

3. 貸借対照表の概要

平成22年度の資産の部合計[A]は2,722億2,700万円、負債の部合計[B]は492億4,700万円、資産から負債を差し引いた正味財産[C]は2,229億8,000万円となり、前年度と比較して31億1,100万円[D]の純増となりました。

◇ 貸借対照表(法人総括)

(単位:千円)

科 目	平成22年度末 ①	平成21年度末 ②	増 減 (①-②)
固 定 資 産	253,124,892	244,277,695	8,847,197
有 形 固 定 資 産	105,999,014	104,996,913	1,002,101
(土 地)	(23,898,102)	(21,964,466)	(1,933,636)
(建 築 物)	(57,738,609)	(56,904,538)	(834,071)
(構 築 物)	(3,189,714)	(3,169,827)	(19,887)
(教 育 研 究 用 機 器 備 品)	(9,603,099)	(9,307,866)	(295,233)
(そ の 他 の 機 器 備 品)	(2,248,260)	(2,181,061)	(67,199)
(図 書)	(9,121,068)	(8,913,382)	(207,686)
(車 輜)	(25,262)	(29,405)	(▲4,143)
(建 設 仮 勘 定)	(174,900)	(2,526,368)	(▲2,351,468)
そ の 他 の 固 定 資 産	147,125,878	139,280,782	7,845,096
(ソ フ ト ウ ェ ア)	(4,671)	(2,740)	(1,931)
(電 話 加 入 権)	(34,322)	(34,322)	(0)
(施 設 利 用 権)	(34,056)	(39,131)	(▲5,075)
(有 価 証 券)	(85,633)	(85,633)	(0)
(収 益 事 業 元 入 金)	(21,867,898)	(21,867,898)	(0)
(長 期 貸 付 金)	(251,022)	(239,023)	(11,999)
(退 職 給 与 引 当 特 定 資 産)	(19,567,857)	(19,933,398)	(▲365,541)
(施 設 設 備 拡 充 引 当 特 定 資 産)	(12,282,805)	(10,447,392)	(1,835,413)
(減 価 償 却 引 当 特 定 資 産)	(46,438,605)	(44,908,534)	(1,530,071)
(教 育 研 究 振 興 引 当 特 定 資 産)	(224,670)	(205,744)	(18,926)
(こまくさ給付奨学金引当特定資産)	(43,000)	(45,200)	(▲2,200)
(北里研究所継承事業引当特定資産)	(2,077,357)	(2,189,499)	(▲112,142)
(医学部寄付講座引当特定資産)	(15,040)	(-)	(15,040)
(各キャンパス整備事業引当特定資産)	(19,725,100)	(14,900,000)	(4,825,100)
(相模原キャンパス第2期整備事業引当特定資産)	(6,400,000)	(6,400,000)	(0)
(第3号基本金引当資産)	(17,892,026)	(17,798,942)	(93,084)
(差 入 保 証 金)	(81,863)	(83,373)	(▲1,510)
(保 険 積 立 金)	(99,953)	(99,953)	(0)
流 動 資 産	19,102,217	18,881,046	221,171
(現 金 預 金)	(6,643,000)	(6,643,000)	(0)
(未 収 入 金)	(11,538,831)	(11,360,790)	(178,041)
(貯 蔵 品)	(311,923)	(266,943)	(44,980)
(短 期 貸 付 金)	(65,411)	(51,222)	(14,189)
(そ の 他)	(543,052)	(559,091)	(▲16,039)
資 産 の 部 合 計 [A]	272,227,109	263,158,741	9,068,368
固 定 負 債	22,934,134	23,675,627	▲741,493
(長 期 借 入 金)	(3,153,379)	(3,469,265)	(▲315,886)
(長 期 未 払 金)	(100,437)	(47,653)	(52,784)
(学 校 債)	(85,000)	(189,000)	(▲104,000)
(退 職 給 与 引 当 金)	(19,567,857)	(19,933,398)	(▲365,541)
(預 り 保 証 金)	(27,461)	(36,311)	(▲8,850)
流 動 負 債	26,313,177	19,614,136	6,699,041
(短 期 借 入 金)	(945,887)	(841,058)	(104,829)
(未 払 金)	(8,647,057)	(8,490,557)	(156,500)
(前 受 金)	(3,895,490)	(3,829,295)	(66,195)
(預 り 金)	(905,141)	(936,892)	(▲31,751)
(収 益 事 業 勘 定)	(11,919,602)	(5,516,334)	(6,403,268)
負 債 の 部 合 計 [B]	49,247,311	43,289,763	5,957,548
基 本 金			
(第 1 号 基 本 金)	(175,302,199)	(172,054,009)	(3,248,190)
(第 2 号 基 本 金)	(26,125,100)	(21,300,000)	(4,825,100)
(第 3 号 基 本 金)	(17,892,026)	(17,798,942)	(93,084)
(第 4 号 基 本 金)	(6,643,000)	(6,643,000)	(0)
基 本 金 の 部 合 計	225,962,325	217,795,951	8,166,374
消 費 収 支 差 額 の 部 合 計	▲2,982,527	2,073,027	▲5,055,554
負 債 ・ 基 本 金 ・ 収 支 差 額 の 部 合 計	272,227,109	263,158,741	9,068,368
正 味 財 産 [C] = [A] - [B]	222,979,798	219,868,978	3,110,820

←[D]

(注) 1. 資産・負債等の残高は千円未満四捨五入したものである。

各科目の主な内容は次のとおりです。

【資産の部】

1)有形固定資産

土地・建物・教育研究用機器備品・建設仮勘定などにおいて、主にスクールバス発着場・待機場やL1号館新棟新築工事になどより98億6,700万円増加したものの、除却や減価償却による88億6,500万円の資産の減少などにより、全体で10億200万円増加となり、有形固定資産総額は1,059億9,900万円となりました。

2)その他の固定資産

退職給与引当特定資産が3億6,600万円減少、施設設備拡充引当特定資産が18億3,500万円増加、減価償却引当特定資産が15億3,000万円増加、各キャンパス整備事業引当特定資産が48億2,500万円増加したことなどにより、全体で78億4,500万円増加し、その他の固定資産総額は1,471億2,600万円となりました。

【負債の部】

長期借入金が3億1,600万円減少し、退職給与引当金が3億6,600万円減少したことなどにより固定負債が7億4,100万円減少、短期借入金が1億500万円増加、未払金が1億5,700万円増加、収益事業勘定が64億300万円増加したことなどにより流動負債が66億9,900万円増加、全体で59億5,800万円増加し、負債の部合計は492億4,700万円となりました。

【基本金の部】

第1号基本金への組入れが32億4,800万円増加、第2号基本金への組入れが48億2,500万円増加、第3号基本金への組入れを9,300万円増加させたことにより、全体で81億6,600万円増加し、基本金の部合計は2,259億6,200万円となりました。

